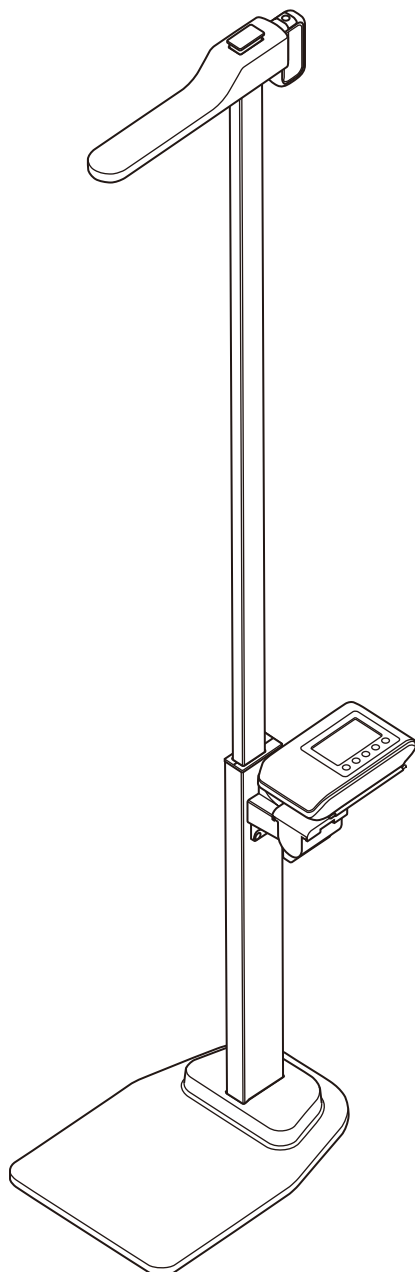


## 取扱説明書 保証書付

### 手動身長計 BH-100



本書に記載されているイラストはイメージ図です。

本機はドットコード読み取り方式を搭載しています。従来の目盛りを数えることで相対的に長さをはかっていたエンコーダ方式から、位置を読み取る方式にすることで「絶対値」をはかることが可能になりました。

## も く じ

### 本機について

安全上のご注意	2
ご使用にあたってのお願い	3
各部の名称/付属品	4

### 準備する

本体とコントローラーを接続する	6
コントローラーの設置	7
身長計の伸縮	8
各種設定	9

### 使いかた

身長をはかる	12
--------	----

### 必要なとき

印刷する	14
パソコンと接続する	15

### 故障かな？

故障かな？	16
-------	----

### 仕様

仕様	17
----	----

保証書	裏表紙
-----	-----

#### お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

# 安全上のご注意

本機について

準備する





使いかた

必要なとき


故障かな？

仕様



本書では、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本機を正しくご使用ください。

 <b>警告</b> この表示の欄は「死亡または重傷を負うおそれのある」内容です。	
 <b>注意</b> この表示の欄は「傷害を負うおそれまたは物的損害が発生するおそれのある」内容です。	
 <b>禁止</b> してはいけない「禁止」内容です。	 <b>必ず守る</b> 「必ず守っていただく強制」内容です。
<b>お願い</b> 本機を最良の状態を保つために守っていただきたい内容です。	
<b>お知らせ</b> 本機の使用・点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。	

## 警告

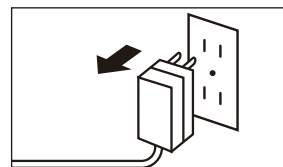
 <b>禁止</b>	ご使用前およびご使用中に本機に異常が確認されたら使用しない 異常があるままご使用になると、けがをするおそれや正しく測定できないおそれがあります。
	タイル面やぬれた床など、すべりやすい所には絶対に置かない 転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機内部に水が入り、故障するおそれがあります。
	寄りかかったり、端に乗ったり、飛び乗るなど強い力や衝撃を与えない 転倒したり、すべて大けがをするおそれがあります。また、本機が破損するおそれがあります。
	分解や改造は絶対にしない 感電やけがのおそれがあります。また、精度の保証ができません。
	ぬれた手でACアダプタープラグを抜き差ししない 感電や火災、漏電のおそれがあります。
	タコ足配線をしない 火災のおそれがあります。
	隙間や穴、コネクター差し込み口などに、指や無関係なものを入れない けがや感電のおそれがあります。また、誤作動や故障のおそれがあります。

## 注意

 <b>禁止</b>	新しい電池と使用済みの電池、種類の違う電池を同時に使用しない 電池を入れるときは、極性(⊕/⊖)の方向を間違わない 液漏れや発熱、破裂により、けがをしたり、本機が故障するおそれがあります。
	付属のACアダプター以外使用しない 誤作動や故障のおそれがあります。
	持ち運ぶ際はカーソルなどの可動部や取り付けした付属部は持たない 不意な動作により、けがをしたり、本機が破損、故障するおそれがあります。
 <b>必ず守る</b>	硬く平らで安定した場所に設置する 転倒してけがをしたり、正しく測定できない場合があります。
	素足で乗るなど、肌が直接接触する場合はその部分を消毒用アルコールで拭く 交差感染のおそれがあるため、エチルアルコールなどで消毒してください。
	コードやケーブルに気を付ける ACアダプターや接続ケーブルに引っ掛けて転倒しないようにご注意ください。 また、測定中にそれらのケーブルに触れると測定値に誤差を生じるおそれがあります。
	段差や角に気を付ける 台座につまずいたり、ぶつかってけがをするおそれがあります。
	高齢者、お子様、からだの不自由な方が使用する場合は、付き添いの方がサポートする 転倒してけがをしたり、正しく測定できない場合があります。

## 緊急停止

緊急時に備え、本機操作の間はコンセントの周りに物を置かないでください。  
緊急時にはACアダプターを引き抜いてください。また、電池駆動時は電池を外してください。



# ご使用にあたってのお願い

## 正確な測定値を得るために

禁止	<b>充電式の電池を使用しない</b> 公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本機の動作に必要な電圧が得られないため、誤作動や故障のおそれがあります。必ず指定の電池をご使用ください。
	<b>温度変化の激しい場所では測定しない</b> 測定値に誤差を生じるおそれがあります。 20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。
	<b>電磁波を発生する、および影響を受けやすい機器の近くでは使用しない</b> 本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準に準拠していますが、干渉して誤動作する、させるおそれがあります。

## 精度を保つために

本機は、精密に作られています。長く最良の状態を保つため、次のことを守ってご使用ください。

### 〈設置について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くには置かない</li><li>■ 温度変化の激しい場所には置かない</li><li>■ 湿気が多い場所や水気のある場所には置かない</li><li>■ 振動の激しい場所には置かない</li><li>■ 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない</li><li>■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのある場所には置かない</li><li>■ 電源の周波数と電圧および許容電流値(または消費電力)に注意する</li><li>■ 高酸素濃度、可燃性麻酔ガス内には置かない</li></ul>
------	---

### 〈測定について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ カーソルは強く押し当てない</li><li>■ 上部支柱の目盛りは参考値として扱い、表示部の値を記録する</li></ul>
------	--

### 〈取り扱いについて〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 水洗いは絶対にしない</li><li>■ 過度の衝撃や振動を与えない</li><li>■ コード部分を持ってACアダプターや接続ケーブルを引き抜かない</li><li>■ 使用する前に動作確認を行い、正常かつ安全に作動することを確認する</li></ul>
------	--

### 〈保管について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 振動の激しい場所に保管しない</li><li>■ 湿気やほこりの多い場所に保管しない</li><li>■ 保管温度範囲外の場所に保管しない</li><li>■ 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生じるおそれのない場所に保管する</li><li>■ 長期間使用しない場合には、ACアダプターや電池を外して保管する</li></ul>
------	---

### 〈廃棄について〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 本機および使用済み電池を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処分する</li></ul>
------	--

### 〈お手入れについて〉

必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 熱湯やベンジン、シンナーなどは使用しない</li></ul> 汚れたときは、水または家庭用中性洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください
------	---

# 各部の名称／付属品

本機について

準備する

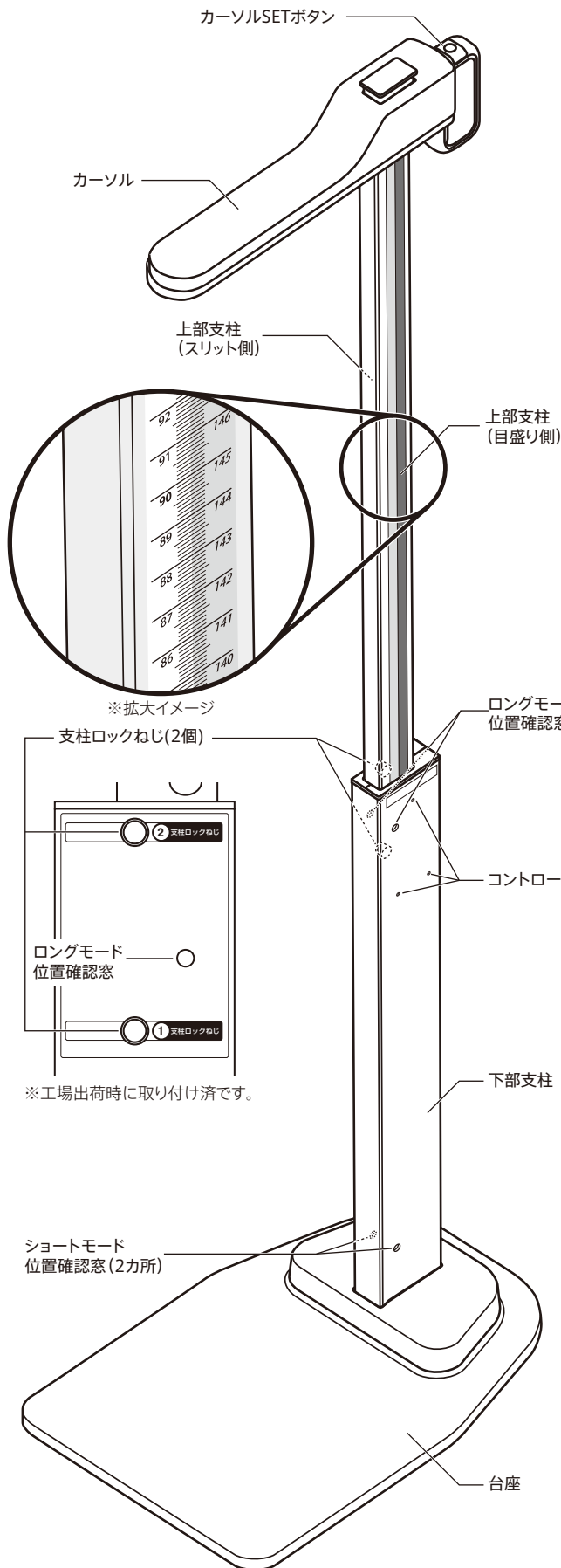
使いかた

必要なとき

故障かな？

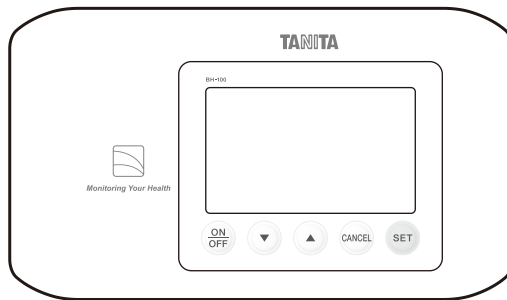
仕様

## 本体

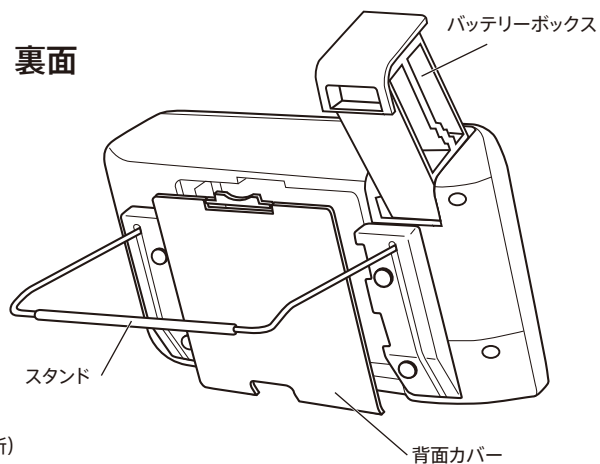


## コントローラー

### 表面



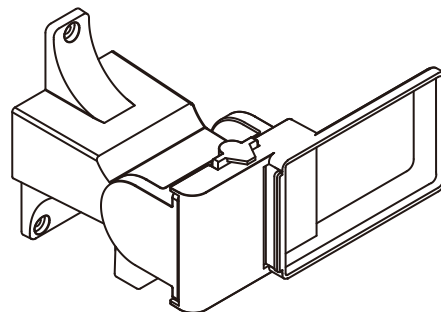
### 裏面



## 付属品

取扱説明書(本書)保証書付

コントローラーホルダー



ACアダプター

ドライバー

ホルダー用ねじ(3本)

クランプ (大1個、小2個)








※不足しているものがありませんでしたら、弊社お客様サービス相談室(裏表紙参照)までご連絡ください。



コントローラー (表示部・ボタン)



ボタン

-  電源を入れるとき、切るときに使用します。
-  設定項目を変更するときに使用します。  
測定中に長押しすると設定モードになります。
-  設定項目を変更するときに使用します。
-  表示固定を解除するときに使用します。  
設定で前項に戻るときに使用します。
-  表示した値を固定・出力するときに使用します。  
表示固定中にもう一度押しすと、固定が解除されます。  
設定で選択項目を決定するときに使用します。

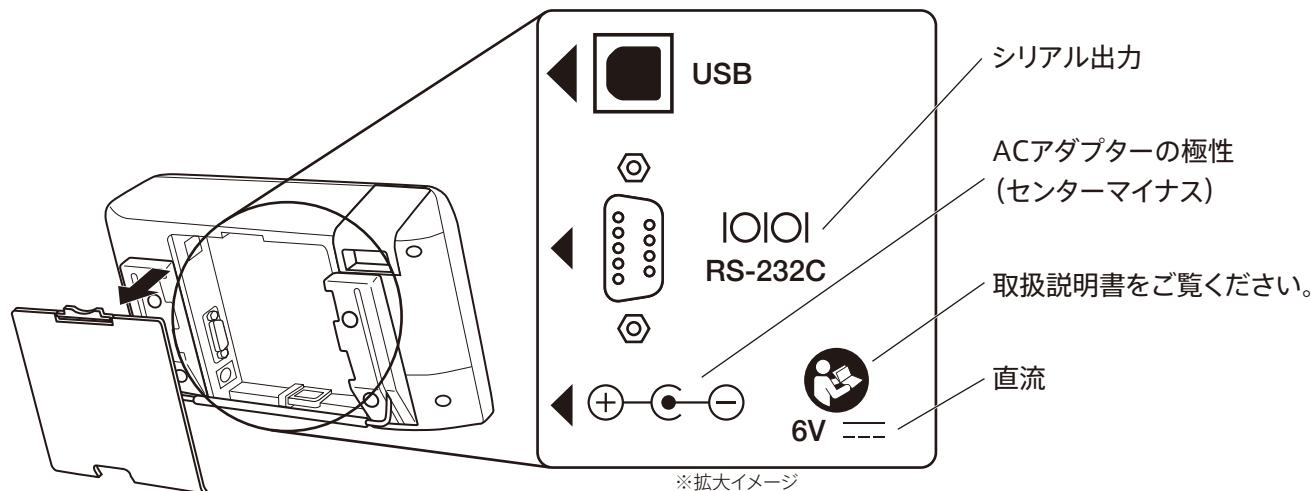
表示部マーク

-  測定中に点灯し、  
表示固定中は消灯します。
-  電池が消耗していると点灯します。  
速やかに交換してください。
- 送信** 測定結果の印刷中に点灯します。

お知らせ

**送信** は設定no.4(印刷枚数設定)が1または2のときにオプションの感熱式プリンターの接続の有無にかかわらず点滅します。また、点灯中は次の操作には進めません。

本機に記載されている図記号と意味



# 本体とコントローラーを接続する

本機について

準備する

使いかた

必要なとき

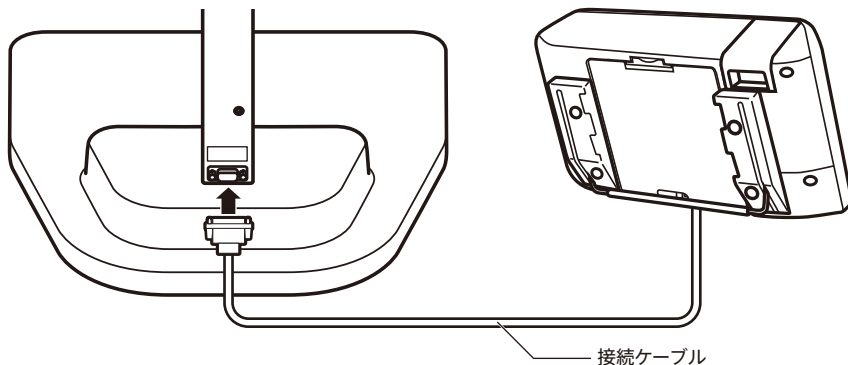
故障かな？

仕様

## 本体とコントローラーの接続

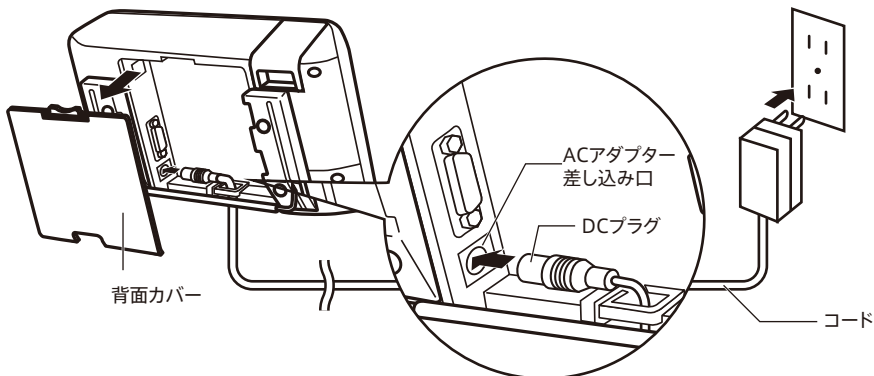
### ⚠注意

ACアダプター差し込み口やプラグに触れないでください。感電するおそれがあります。



コントローラーの接続ケーブルを本体支柱背面のコネクターに接続します。

## ACアダプターを使用する場合

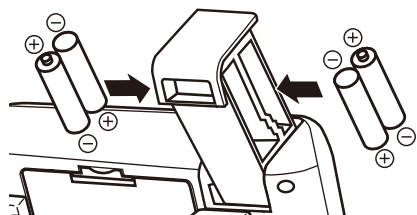


コントローラーの背面カバーを開け、ACアダプターのDCプラグを差し込み口に差し込みます。

### ⚠注意

付属のACアダプター以外使用しないでください。

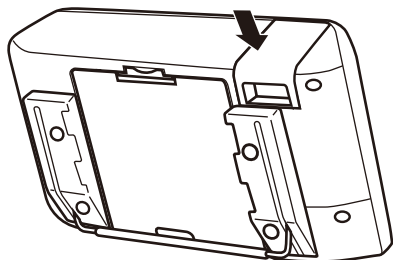
## 電池を使用する場合



- 1 コントローラー上部のバッテリーボックスを引き上げ、正しい向きに電池を入れます。

### ⚠注意

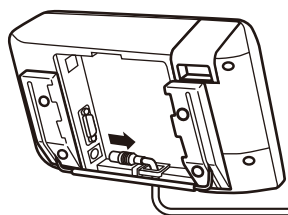
コントローラーを支柱に取り付けた状態で、バッテリーボックスを引き上げないでください。



- 2 バッテリーボックスをもとに戻します。

### お知らせ

- ・ACアダプター差し込み口にDCプラグが差し込まれていると電池では動作しません。
- ・電池は別売りです。

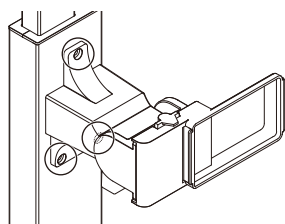




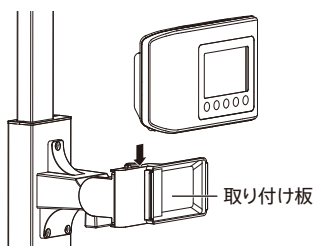
# コントローラーの設置

コントローラーを支柱に取り付けてご使用いただくときは、コントローラーホルダーをご使用ください。

## コントローラーホルダーの取り付けかた



- 1 下部支柱側面の固定孔にコントローラーホルダーをねじ留めします。(3カ所)



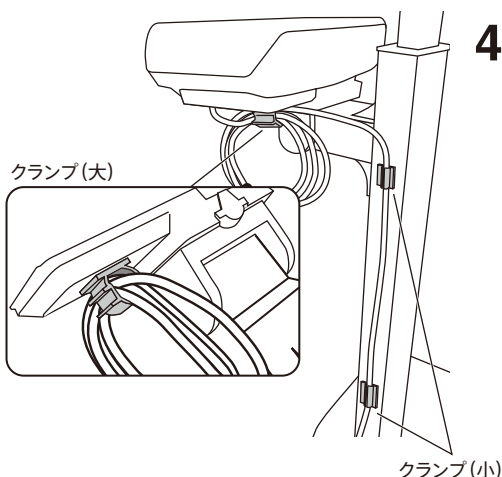
- 2 コントローラー背面の凹部を取り付け板の奥まではめ込みます。



- 3 コントローラーが上向きになるように角度調節ねじで調節します。

### ⚠注意

コントローラーホルダーの取り付けや、角度調整の際、隙間に手や指をはさまないようにご注意ください。

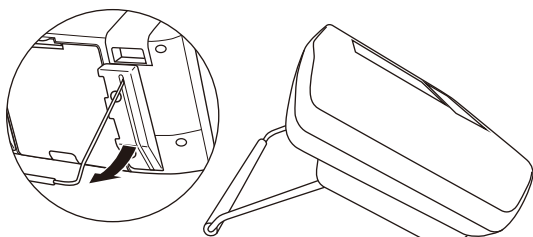


- 4 付属のクランプ(大/小)を図の位置を目安に貼り付けて、接続ケーブルを収納します。

### ⚠注意

コントローラーを支柱に取り付けたときに、接続ケーブルにつまづいたり、引っかかったりしないように収納してください。

## 卓上で使用する場合

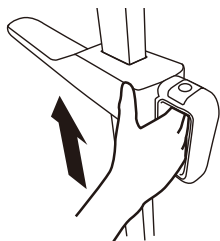


コントローラーの背面に収納されているスタンドを引き出してご使用ください。

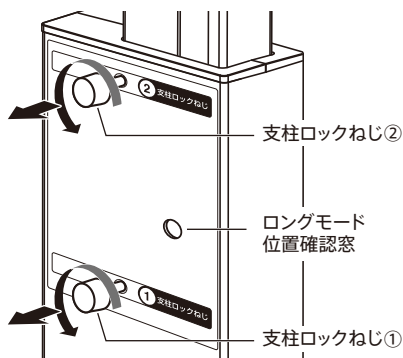
# 身長計の伸縮

本機は上部支柱を伸縮することで測定範囲を変更することができます。  
ショートモード: 75.0~160.0cm/ロングモード: 75.0~215.0cm  
出荷時はショートモードに設定されています。

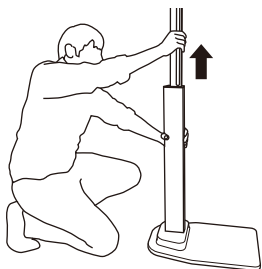
## 215cmまで測定するとき(ロングモード)



- 1 図のように穴部に指を通し、支柱に近い位置でカーソルを持ちます。上段支柱の中ほどにスライドします。

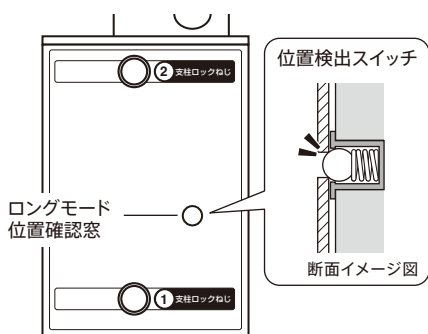


- 2 ①、②の順に支柱ロックねじを外し、下部支柱を押さえながら上部支柱を引き上げます。

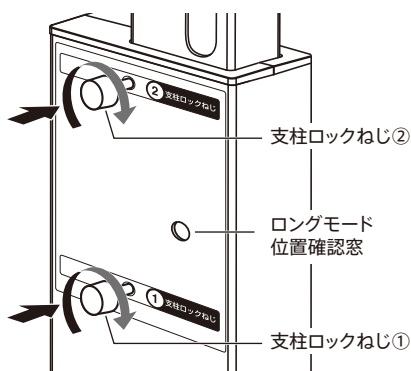


### ⚠注意

穴や隙間に指をはさまないようにご注意ください。



- 3 支柱が突き当たると、位置検出スイッチがロングモード位置確認窓に収まります。位置確認窓と位置検出スイッチは支柱の両側面にあります。



- 4 ①、②の順に支柱ロックねじを取り付けます。ねじが奥まで入らない場合は、位置検出スイッチが確認できるまで上部支柱をスライドしてください。

### ⚠注意

- ・支柱ロックねじは必ず取り付けてください。また使用前には確実に支柱がロックされていることを確認してください。
- ・移動する際は、上部支柱を縮めてショートモードにし、必ず支柱ロックねじを取り付けてください。またコントローラーの接続ケーブルなどを外してください。



※測定に戻る場合は、**CANCEL** を押します。

## 設定モードについて



- 1 **ON/OFF** を押して電源を入れます。
- 2 **▼** を3秒以上長押しするとno.1が表示され、設定モードになります。

### 設定項目内容

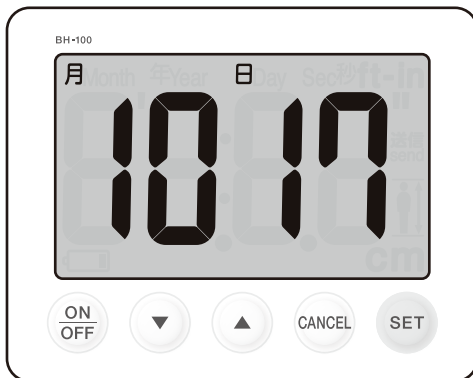
設定番号	設定内容	選択項目	出荷時設定
no.1	日時の設定	年、月、日、時、分	
no.2	表示固定の設定	oFF、5、10(秒)、on	on
no.3	オートパワーオフの設定	oFF、5、10、30、60(分)	oFF
no.4	印刷枚数の設定	oFF、1、2 (枚)	oFF
no.5	ブザー音の設定	oFF、on	on
no.6	RS-232C出力の設定	Prnt(プリンター)、Pc	Prnt
no.7	RS-232C電源供給の設定	oFF、on	oFF

### お知らせ

変更された設定内容は、電源を切っても保持されます。

- 3 **▼** または **▲** で設定番号を選択し、**SET** を押します。

## 日時の設定 (no. 1)



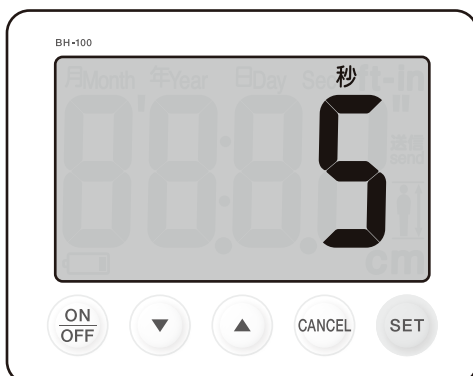
日付と時刻を設定します。

- 1 **▼** または **▲** でno.1を選択し、**SET** を押します。
- 2 **▼** または **▲** で年、月、日、時、分の順に選択し、**SET** を押します。

### お知らせ

初回起動時や長期間使用しなかった際には日時の設定画面が表示されます。測定値の出力、印刷で使用されます。

## 表示固定の設定 (no. 2)



測定結果の表示を固定する、表示固定機能を設定します。

- 1 **▼** または **▲** でno.2を選択し、**SET** を押します。
- 2 **▼** または **▲** で表示固定の設定を選択し、**SET** を押します。(oFF/5秒/10秒/on)

### お知らせ

時間設定することで固定解除の操作を省略することができます。  
( P.13)

# 各種設定 (つづき)

設定モードについては9ページをご参照ください。

※測定に戻る場合は、**CANCEL** を押します。

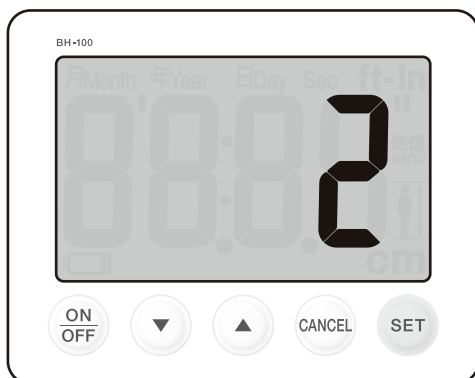
## オートパワーオフの設定 (no. 3)



ボタン操作がなかったときに自動で電源が切れるまでの時間を設定します。

- 1 | ▼ または ▲ でno.3を選択し、**SET** を押します。
- 2 | ▼ または ▲ で電源が切れるまでの時間を選択し、**SET** を押します。(oFF/5分/10分/30分/60分)

## 印刷枚数の設定 (no. 4)



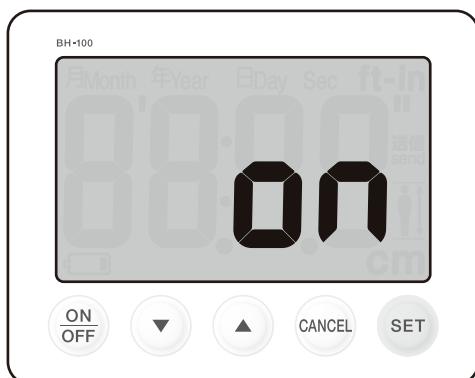
オプションの感熱式プリンターでの印刷枚数を設定します。

- 1 | ▼ または ▲ でno.4を選択し、**SET** を押します。
- 2 | ▼ または ▲ で印刷枚数を選択し、**SET** を押します。(oFF/1/2)

### お知らせ

オプションの感熱式プリンターを接続すると、測定結果を印刷することができます。  
RS-232C出力の設定でPrntを選択してください。(P.11)

## ブザー音の設定 (no. 5)



ブザー音のオン/オフを設定します。

- 1 | ▼ または ▲ でno.5を選択し、**SET** を押します。
- 2 | ▼ または ▲ でブザー音のオン/オフを選択し、**SET** を押します。(oFF/on)

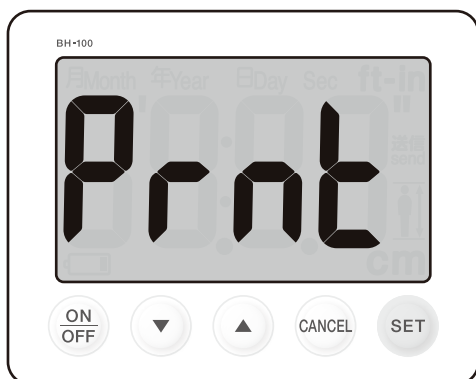
### お知らせ

oFFに設定した場合でも、電源を入れたときやエラー時にはブザーが鳴ります。

設定モードについては9ページをご参照ください。

※測定に戻る場合は、**CANCEL** を押します。

## RS-232C出力の設定 (no. 6)



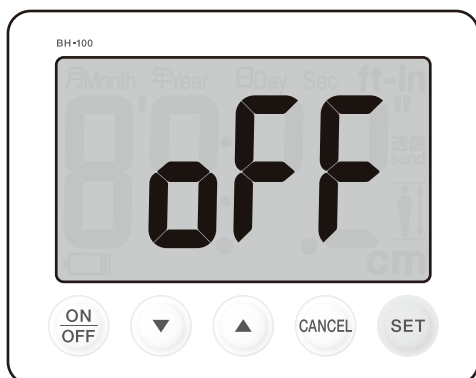
RS-232Cシリアルポートからの出力形式を設定します。

- 1 | ▼ または ▲ でno.6を選択し、**SET** を押します。
- 2 | ▼ または ▲ で出力を選択し、**SET** を押します。  
(Prnt/Pc)

### お知らせ

オプションの感熱式プリンターを接続する場合、Prnt(プリンター)を選択してください。

## RS-232C電源供給の設定 (no. 7)



RS-232Cシリアルポートの9番ピンからオプションのワイヤレスアダプターなどへの5Vの電源供給を設定します。

- 1 | ▼ または ▲ でno.7を選択し、**SET** を押します。
- 2 | ▼ または ▲ で電源供給のオン/オフを選択し、**SET** を押します。(off/on)

### ⚠注意

電源供給が必要な専用のオプション商品を接続しない場合は必ずoffでご使用ください。設定をonにした状態で非対応の機器を接続すると、相手機器を破損するおそれがあります。

# 身長をはかる

本機について

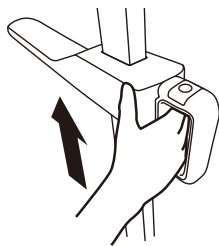
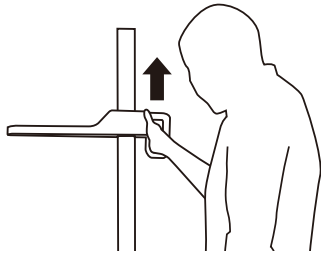
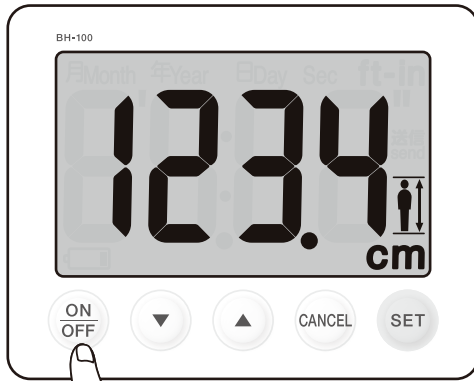
準備する

使いかた

必要なとき

故障かな？

仕様



- 1 コントローラーの **ON/OFF** を押して電源を入れます。  
  が点灯し、カーソル位置の値が表示されます。

## お知らせ

測定範囲 (75.0~215.0cm/0.1cm単位) 外の方は  
 ▼ または ▲ で手動入力して、出力、印刷することができます。  
 (70.0~249.5cm/0.5cm単位)  
 確定せず測定に戻るときは、 **CANCEL** を押してください。

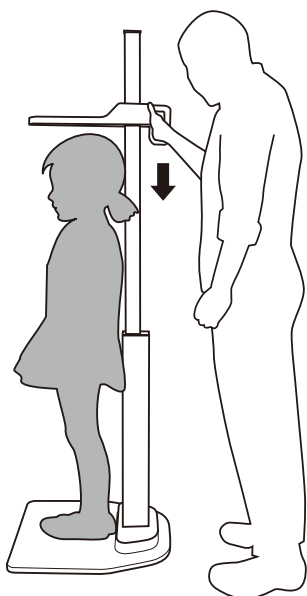
- 2 図のように穴部に指を通し、支柱に近い位置でカーソルを持ちます。カーソルを上方にスライドさせます。

## ⚠注意

カーソルをスライドする際は、周囲の安全を確認して操作してください。カーソルの先端が顔などにぶつかると、けがをするおそれがあります。

## お知らせ

支柱の近くを持つことでスムーズな操作、より正確な測定ができます。



- 3 カーソルを下方にスライドし、測定値を読み取ります。

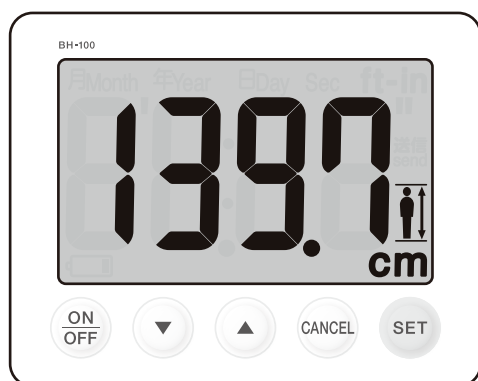
#### お願い

上部支柱の目盛りは参考値です。表示部の値を記録してください。

#### お知らせ

##### 推奨測定方法

- ・靴下などを脱ぐ
- ・支柱を背にして身長計の台座に乗る
- ・かかと、お尻、背中を支柱に接する
- ・あごを引き、正面を向く

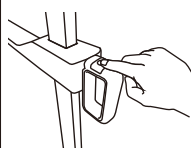


### 表示した値を固定し、出力する

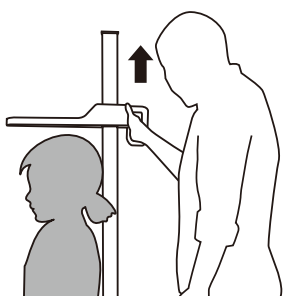


- 4 表示した値を固定、出力させたい場合は **SET** を押します。👤が消灯します。

#### お知らせ



- ・カーソル上のSETボタンでも同じ操作ができます。
- ・印刷枚数の設定で1、2を選択していた場合、**送信** が点滅します。(👉 P.10)
- ・表示固定の設定でOFFを選択した場合、表示固定せずに出力、印刷します。(👉 P.9)



- 5 カーソルを上方にスライドさせ、**SET** または **CANCEL** を押して表示の固定を解除します。

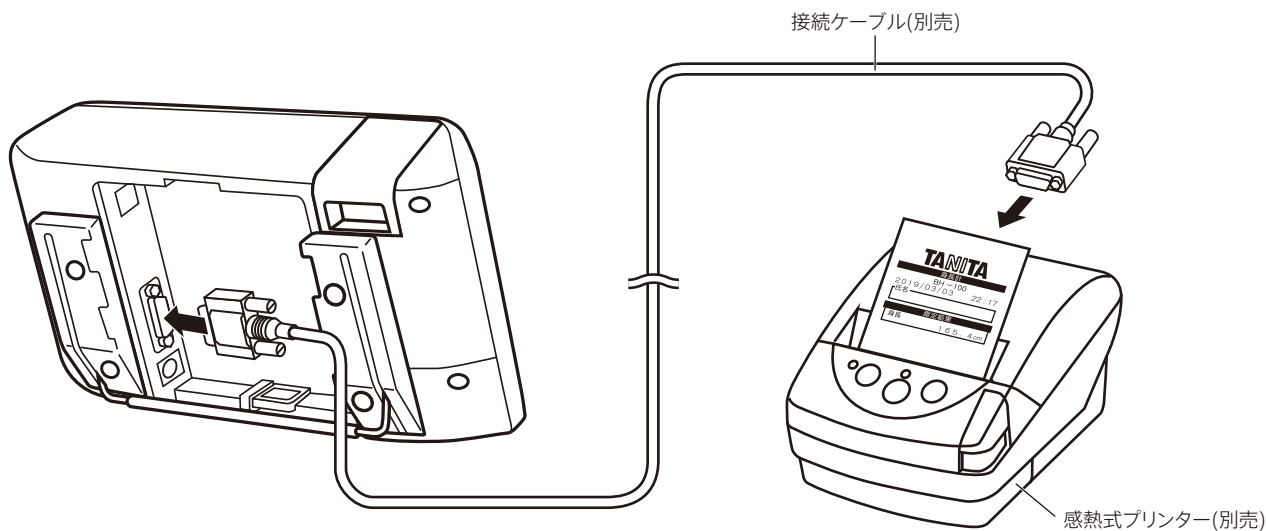
#### お知らせ

表示の固定は設定で変更することができます。(👉 P.9)

オプションの感熱式プリンター(別売)をRS-232Cケーブルで接続すると、測定値を印刷することができます。

## コントローラーと感熱式プリンターを接続する

コントローラーのRS-232Cシリアルポートから専用の接続ケーブル(別売)で接続してください。設定でRS-232Cシリアルポートの出力をPrnt(プリンター)に設定してください。(☞P.11)



### お願い

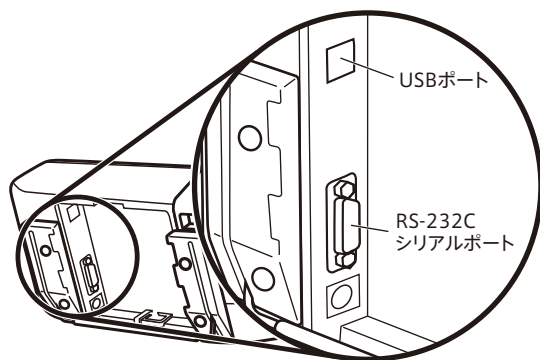
RS電源供給機能(☞P.11)は、オプションの感熱式プリンターには使用できません。設定をOFFにして、必ずプリンターに付属のACアダプターを接続してください。

### お知らせ

RS-232Cシリアルポートに接続した感熱式プリンター出力と、USB接続したパソコン出力は同時に使用することができます。



# パソコンと接続する



## コントローラーとパソコンを接続する

コントローラーのRS-232CシリアルポートまたはUSBポートから専用のケーブル(別売)で接続してください。

### お知らせ

RS-232Cシリアルポートを接続する場合、出力の設定をPcにしてください。(P.11)

RS-232Cシリアルポートに接続した感熱式プリンター出力と、USB接続したパソコン出力は同時に使用することができます。

## 通信仕様

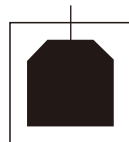
測定データは、受信側(パソコンなど)の状態にかかわらず測定直後に送信されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。

詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」を弊社ホームページ(<http://www.tanita.co.jp>)よりダウンロードしてご確認ください。

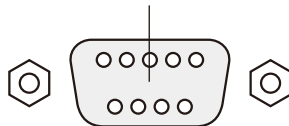
通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600bps
データビット長	8ビット
パリティ	なし(NONE)
ストップビット	1ビット
フロー制御	なし

コントローラーの背面にRS-232Cシリアルポート:D-sub9ピン(メス)とUSBポート:タイプB(メス)がついています。

USBポート  
(タイプB、メス)



RS-232Cシリアルポート  
(D-sub9ピン、メス)



### 対応ケーブル

RS-232Cストレートケーブル: 9ピン(オス)・9ピン(メス)

USBケーブル: タイプA(オス)・タイプB(オス)

※USB2.0規格に対応

- ・パソコンと接続する場合は、それぞれに合ったケーブルで接続してください。
- ・ケーブルは付属しておりませんので、別途お買い求めください。
- ・USB接続により通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバーのインストールが必要となる場合があります。  
USBドライバーは、弊社ホームページ(<http://www.tanita.co.jp>)よりダウンロードできます。

# 故障かな？

本機について

準備する











使いかた

必要なとき

故障かな？

仕様

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

症状	ご確認ください
 を押しても何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>・ACアダプターをご使用の場合 コントローラーとACアダプターが正しく接続されているかご確認ください。また、コンセントに正しく接続されているかご確認ください。(P.6)</li><li>・電池をご使用の場合 電池の極性(⊕/⊖)が正しくセットされているかご確認ください。 ACアダプター差し込み口からプラグを抜いてください。(P.6)</li></ul>
 を押すと、  が表示される  を押すと、表示がすぐに消える	電池が消耗しています。速やかに新品の電池に交換してください。(P.6)
 を押すと、  が表示される	本体とコントローラーが正しく接続されているかご確認ください。
 が表示される	上部支柱の位置がずれています。下部支柱の位置確認窓を確認し、支柱ロックねじを取り付けてください。(P.8)
 を押しても表示が固定されない	表示固定の設定がOFFになっていないかご確認ください。(P.9)
 が表示される	測定範囲の下限を下回っています。 カーソルを上方に動かしてください。
設定モードにならない	 が点灯しているかご確認ください。 測定値が読み取り範囲外になっていないかご確認ください。
操作中に表示が消える	オートパワーオフの設定をご確認ください。ボタン操作がなかったときに自動で電源が切れます。
RS-232Cシリアルポートから出力・印刷されない、または結果が異なる	RS-232C出力の設定が正しいかご確認ください。(P.11)
上部支柱が伸縮できない	位置検出窓から位置検出スイッチを細い棒状の物で軽く押し込みながらスライドしてください。

# 仕 様

品 名	手動身長計 BH-100	
読み取り方式	ドットコード	
最小表示	0.1cm	
測定範囲	ロングモード	75.0～215.0cm(0.1cm単位)
	ショートモード	75.0～160.0cm(0.1cm単位)
入力範囲	70.0～249.5cm(0.5cm単位)	
外部インターフェイス	USB2.0(タイプB)、RS-232C(D-sub9ピン)	
表示部	TN液晶表示	
電源	ACアダプター	AC100V(50/60Hz)
	電池	単3形アルカリ乾電池(LR6)×4本
電池寿命	約30時間 <sup>※1</sup>	
定格電圧(本体)	DC6V	
消費電力(本体)	3VA以下	
使用条件	温度範囲	5～35℃
	湿度範囲	30～80%(結露なきこと)
保管・輸送条件	温度範囲	-10～60℃
	湿度範囲	10～90%(結露なきこと)
質量	本体 約7.8kg、コントローラー 約0.7kg	
時計精度	平均月差 ±1分以内(23℃±5℃)	

※1 ご使用条件により異なります。

※デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

本機について

準備する

使いかた

必要なとき

故障かな？

仕  
様

# MEMO

本機について

準備する

使いかた

必要なとき

故障かな？

仕様

Horizontal lines for writing.

本機について

準備する

使いかた

必要なとき

故障かな？

仕様

# TANITA 保証書

## 販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

## お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理をお約束するものです。お買い上げ日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規定に基づき、責任を持って管理いたします。

品名	手動身長計 BH-100		
保証期間	本体	お買い上げ日より 1年	お買い上げ日 年 月 日
お客様	お名前または会社名		様
	ご住所		
	お電話 ( )	部署名またはご担当者名	
販売店	所在地・店名		
	電話 ( )		(印)

## 無料修理規定

- 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
- ご贈答品などで本保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  - 付属品、消耗品の故障および交換
  - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
  - 保証書の提示がない場合
  - 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

## 修理メモ

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

## アフターサービスについて

### 1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

### 2、修理を依頼される時

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本機と保証書をお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### 3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **TANITA**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリーダイヤル

**0120-133821**

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル

**0570-783551**

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00~18:00 (祝日を除く月~金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1